2026年9月14日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
12,852万kW
14時、128,517 MW（10エリア同時刻合計）

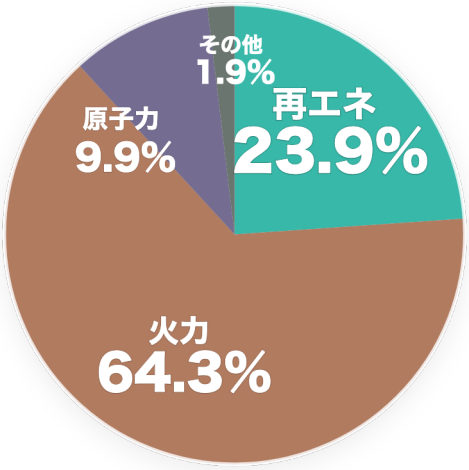
☀ 太陽光ピーク
3,548万kW
11時、35,477 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
134万kW
21時30分、1,342 MW

◇ 再エネ最大需要比
39.1%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
114 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
115 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 42.8%

33.6 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

34.6 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、13:30に4,423万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで42.8%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**23.9%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**596 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,495 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**39.1%**	12時
出力抑制量	**0.0 GWh**	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	**34.6 GWh**	発電構成比には含めない

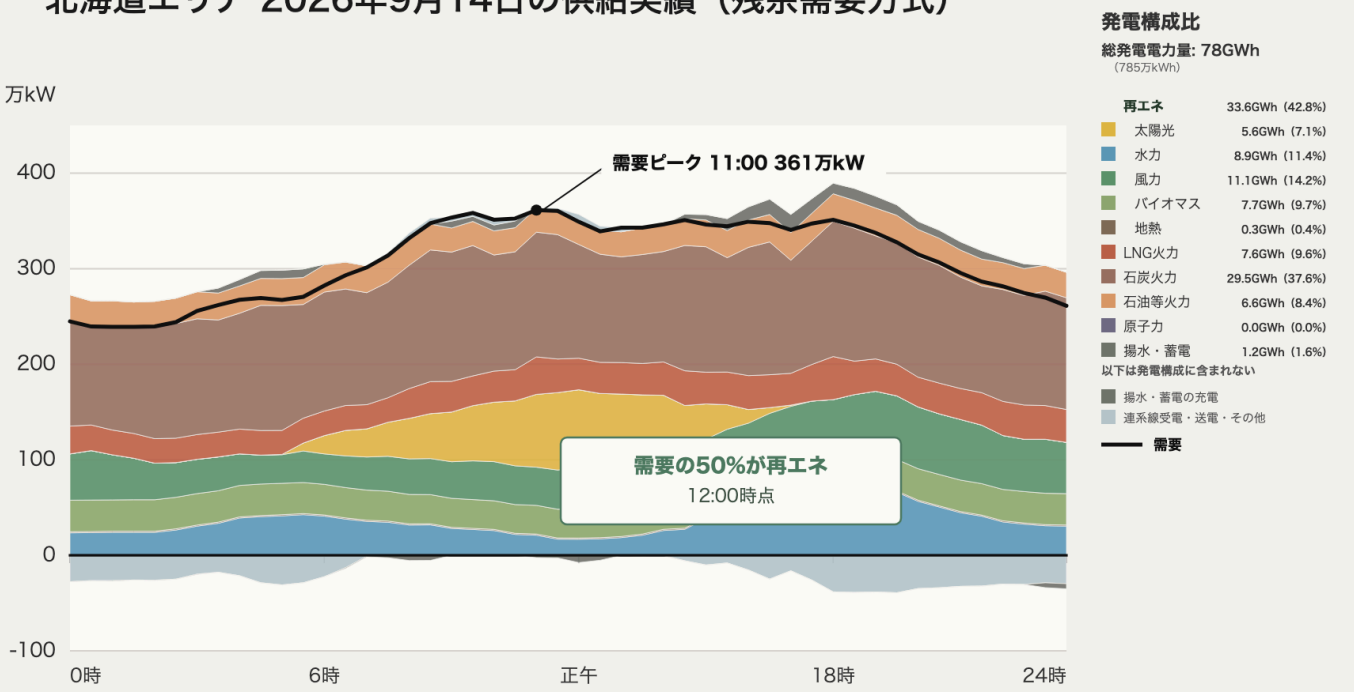
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**42.8%**	**33.6**	**0.0**	**送電 4.0**
東北	**29.4%**	**95.9**	**0.0**	**送電 115**
東京	**22.0%**	**155**	**0.0**	**受電 114**
中部	**26.8%**	**86.5**	**0.0**	**受電 65.0**
北陸	**31.5%**	**27.5**	**0.0**	**送電 12.2**
関西	**19.3%**	**71.9**	**0.0**	**受電 55.6**
中国	**13.9%**	**25.8**	**0.0**	**送電 14.7**
四国	**25.5%**	**29.4**	**0.0**	**送電 42.1**
九州	**24.7%**	**67.2**	**0.0**	**送電 23.2**
沖縄	**10.4%**	**3.0**	**0.0**	—

2026年9月14日の供給実績

北海道エリア

再エネ
33.6GWh
（発電電力量ベース42.8%）

北海道エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
78.5GWh

需要ピーク
11:00、361万kW

連系線・その他
4.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

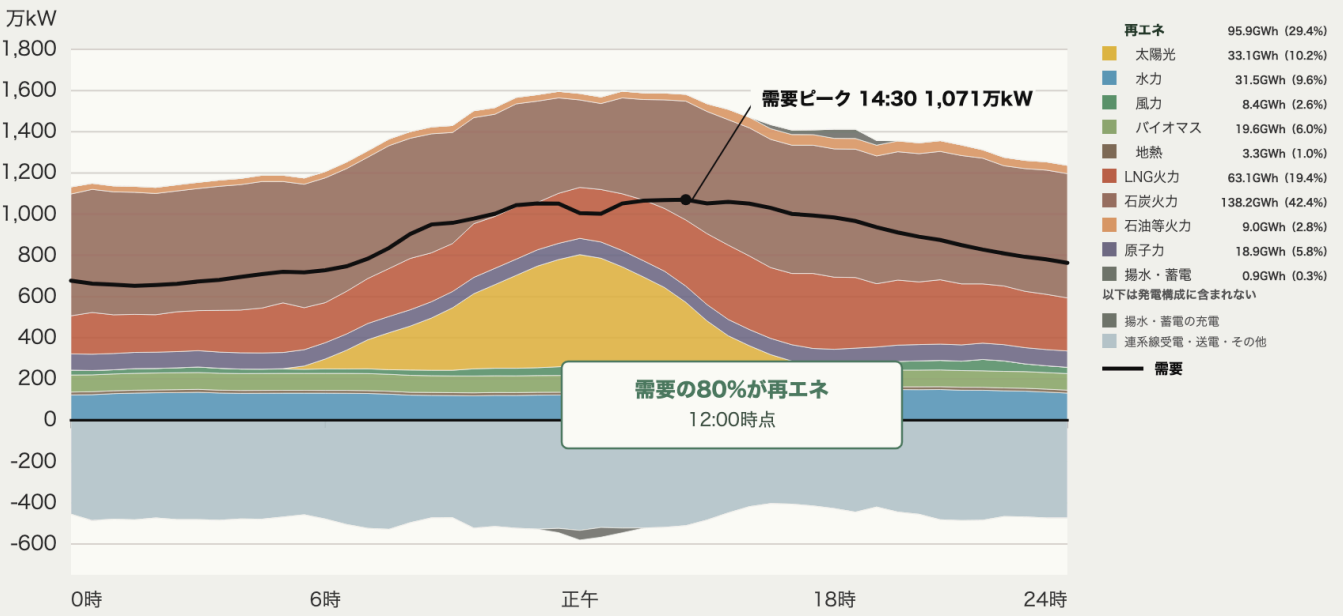
北海道は、太陽光ピーク82万kW、風力ピーク67万kWで、時間別の再エネ最大需要比は50.9%だった。

2026年9月14日の供給実績

東北エリア

再エネ
96.0GWh
（発電電力量ベース29.4%）

東北エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
326.1GWh

需要ピーク
14:30、1,071万kW

連系線・その他
115.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

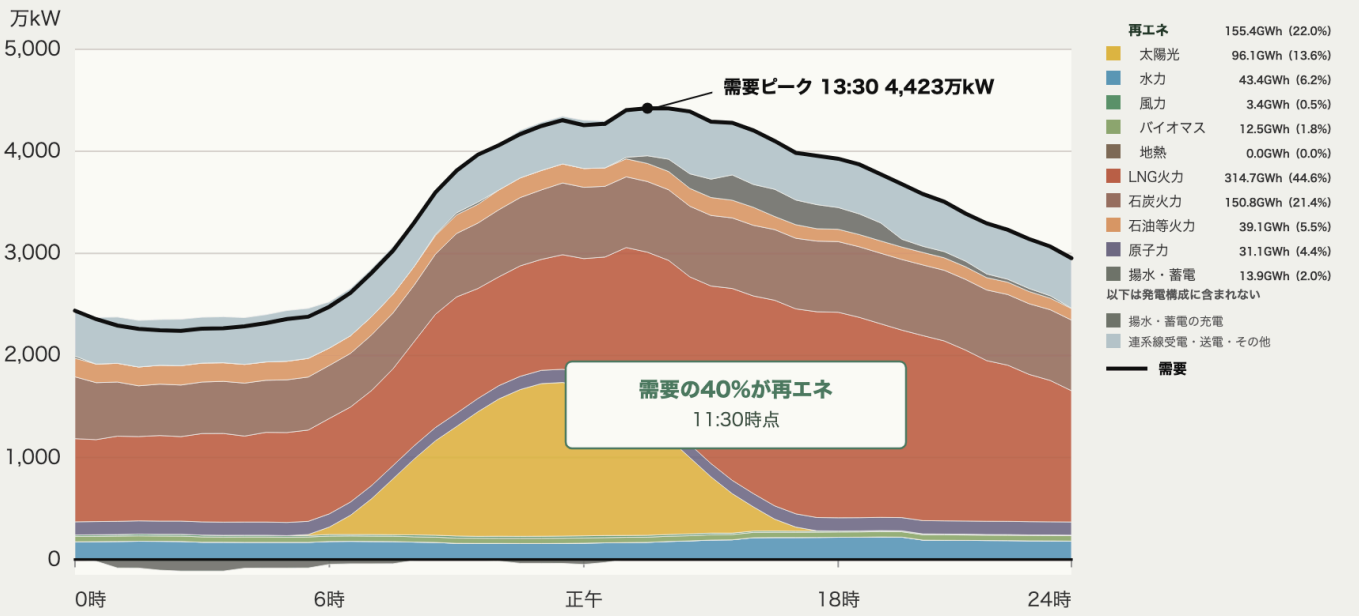
東北は、太陽光ピーク539万kW、風力ピーク61万kWで、時間別の再エネ最大需要比は79.9%だった。

2026年9月14日の供給実績

東京エリア

再エネ
155.4GWh
（発電電力量ベース22.0%）

東京エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
705.0GWh

需要ピーク
13:30、4,423万kW

連系線・その他
114.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
6.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

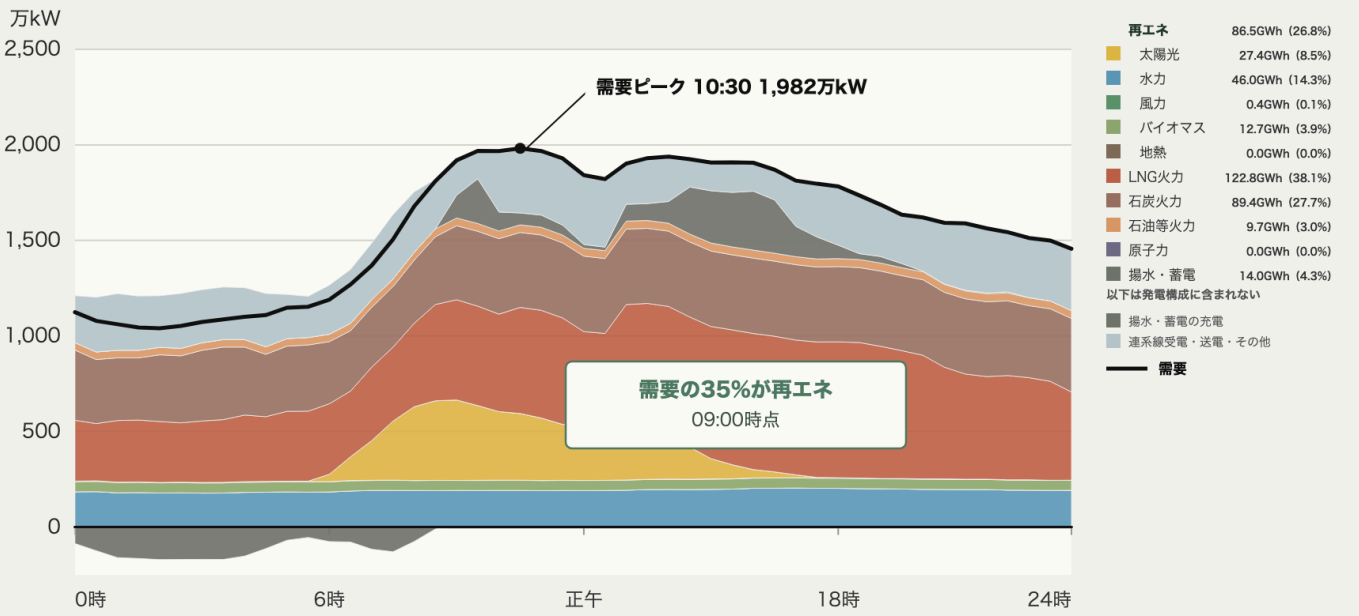
東京は、太陽光ピーク1,505万kW、風力ピーク21万kWで、時間別の再エネ最大需要比は40.6%だった。

2026年9月14日の供給実績

中部エリア

再エネ
86.5GWh
（発電電力量ベース26.8%）

中部エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
322.4GWh

需要ピーク
10:30、1,982万kW

連系線・その他
65.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電
10.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

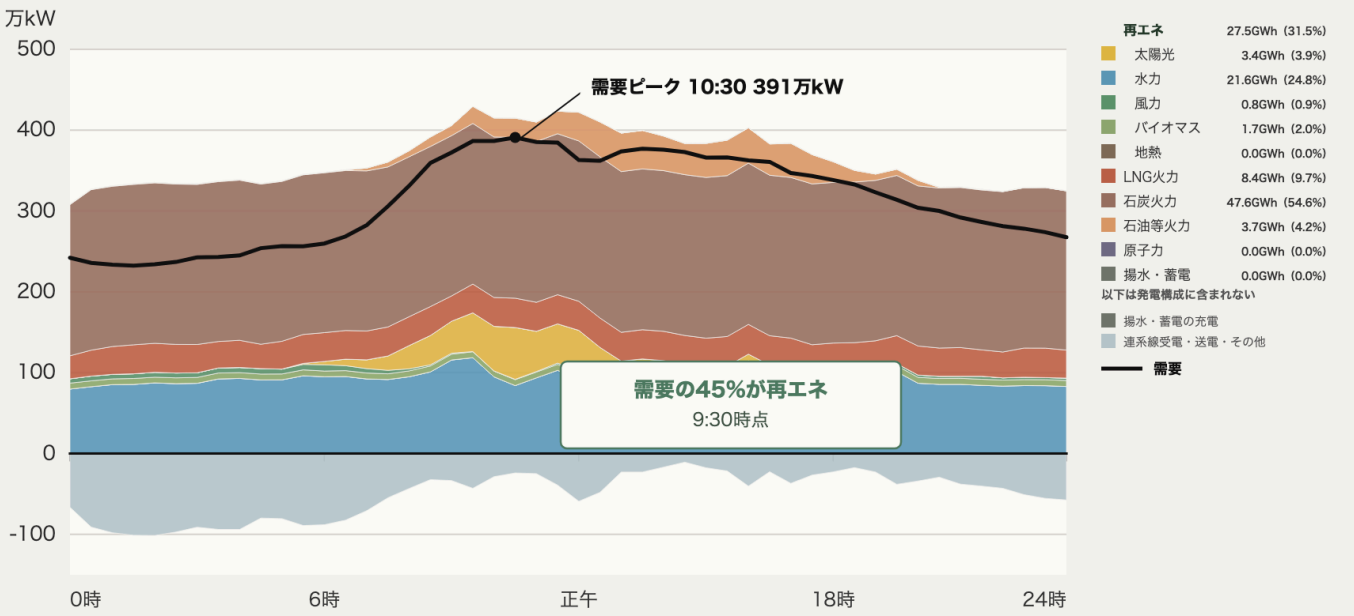
中部は、太陽光ピーク421万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は37.5%だった。

2026年9月14日の供給実績

北陸エリア

再エネ
27.5GWh
（発電電力量ベース31.5%）

北陸エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
87.2GWh

需要ピーク
10:30、391万kW

連系線・その他
12.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

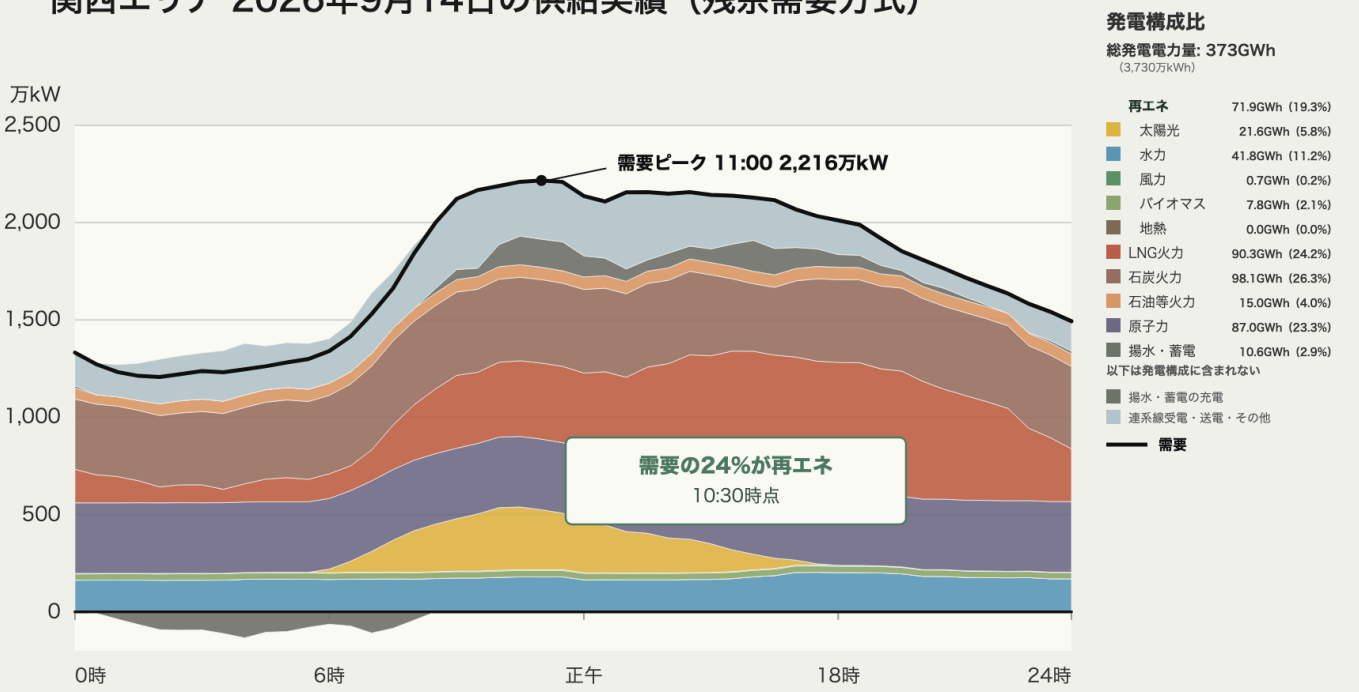
北陸は、太陽光ピーク64万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は45.0%だった。

2026年9月14日の供給実績

関西エリア

再エネ
71.9GWh
（発電電力量ベース19.3%）

関西エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
373.0GWh

需要ピーク
11:00、2,216万kW

連系線・その他
55.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電
6.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

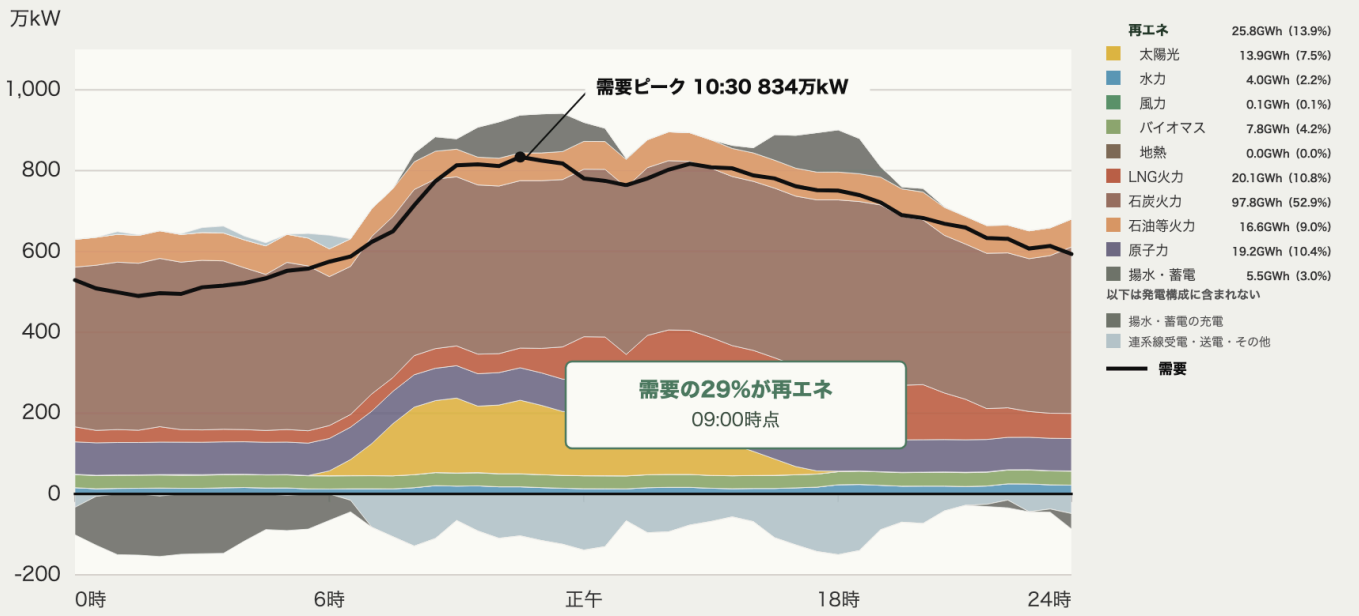
関西は、太陽光ピーク322万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は24.5%だった。

2026年9月14日の供給実績

中国エリア

再エネ
25.8GWh
（発電電力量ベース13.9%）

中国エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
185.1GWh

需要ピーク
10:30、834万kW

連系線・その他
15.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
8.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

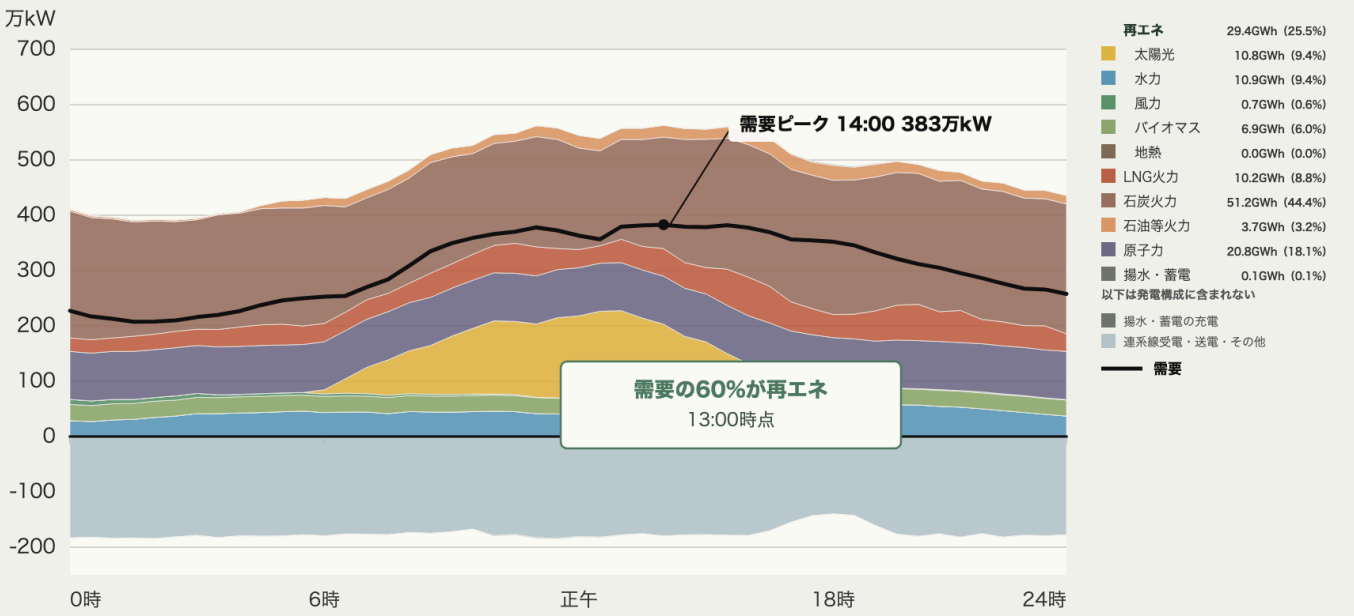
中国は、太陽光ピーク185万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は30.1%だった。

2026年9月14日の供給実績

四国エリア

再エネ
29.4GWh
（発電電力量ベース25.5%）

四国エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
115.5GWh

需要ピーク
14:00、383万kW

連系線・その他
42.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

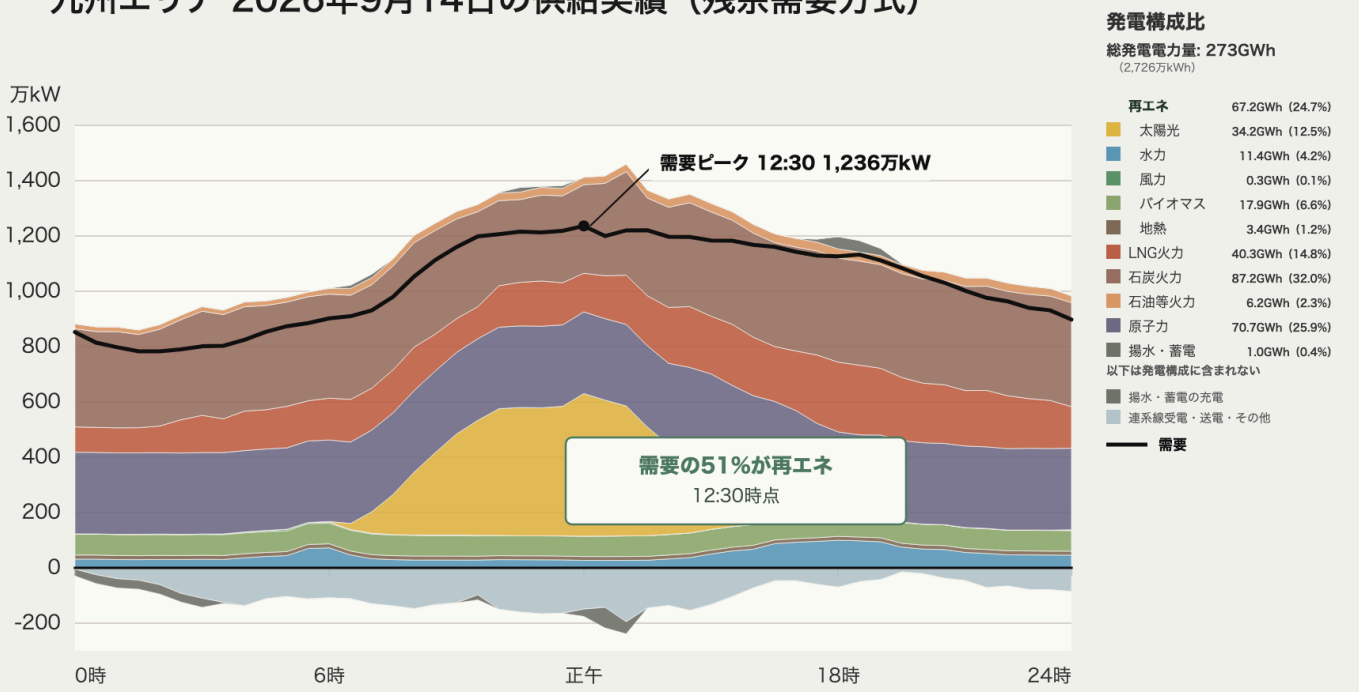
四国は、太陽光ピーク161万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.5%だった。

2026年9月14日の供給実績

九州エリア

再エネ
67.2GWh
（発電電力量ベース24.7%）

九州エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
272.6GWh

需要ピーク
12:30、1,236万kW

連系線・その他
23.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
2.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

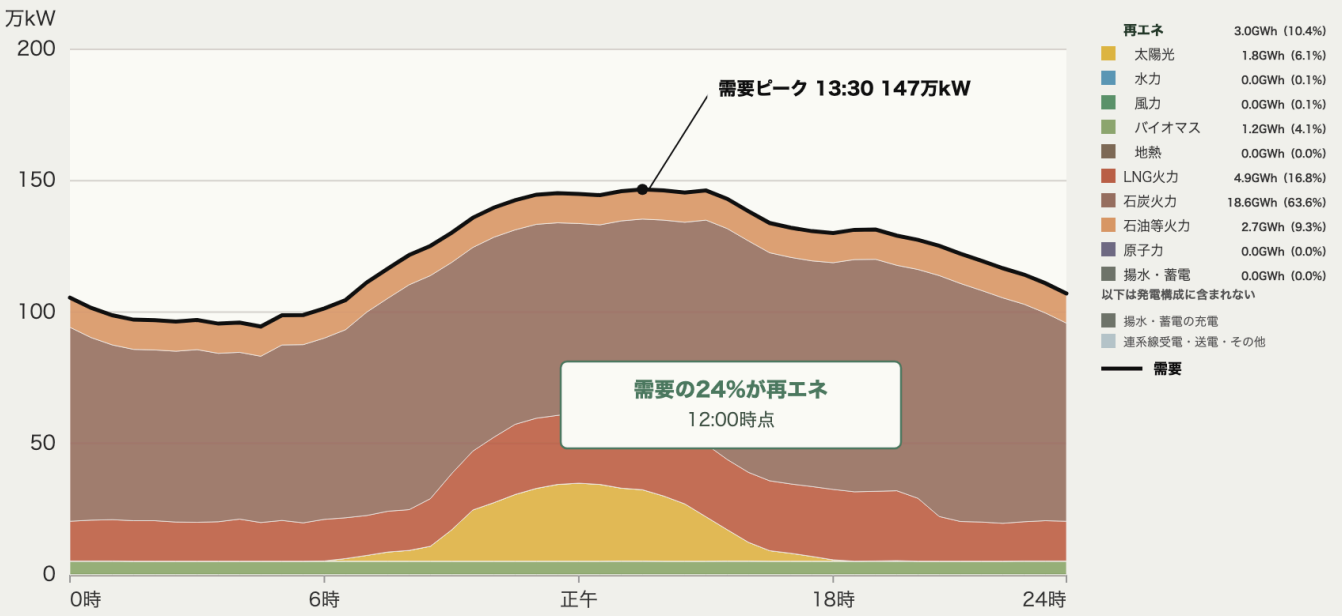
九州は、太陽光ピーク516万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.0%だった。

2026年9月14日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.0GWh
（発電電力量ベース10.4%）

沖縄エリア 2026年9月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
29.3GWh

需要ピーク
13:30、147万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク30万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は24.1%だった。